

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：保育室アーモ	種別：地域型保育事業（居宅訪問型保育事業除く）	
代表者氏名：岩谷 洋子	定員（利用人数）：18名	
所在地：〒234-0054 横浜市港南区港南台4-7-29サウスポートヒルズA-203		
TEL：045-835-2029	ホームページ：	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2020年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社アーモ		
職員数	常勤職員：7名	非常勤職員：19名
専門職員	（専門職の名称）：名	栄養士：1名
	保育士：14名	子育て支援員：5名
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	0歳児室1室	調理室
	1歳児室1室	医務室
	2歳児室1室	事務室
		幼児用トイレ

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

子どもに対して適正な保育、教育を提供すること

## &lt;基本方針&gt;

1. すべての子どもが健やかに成長するための適切な環境を確保
2. 子どもの意思及び人格を尊重し、生活習慣を身につけ、お互いを思いやる心を育てる
3. 地域の児童福祉施設等との交流を図り、密接な連携に努める

## &lt;保育目標&gt;

- 心もからだも健やかな子を育てる
- 身近な人との豊かな関わりの中で好きな遊びを十分楽しみ、みんなで遊ぶ楽しさを知る
- 自然に親しみながら、いろいろな経験を通し想像力、発想力の豊かな力を養う

## ④施設・事業所の特徴的な取組

## &lt;アーモ保育園の特徴的な取り組み&gt;

1. 保育室アーモの保育目標である「心もからだも健やかな子を育てる」にあるように、

温かな環境の中で、子どもたちが家庭の中と同じように過ごせるように保育が行われています。

2. 「身近な人との豊かな関わりの中で好きな遊びを十分楽しみ、みんなで遊ぶ楽しさを知る」とあるように、身近なものを使っての遊びを十分楽しみ、周りの人たちとの豊かな関わりをもてるよう心掛けています。

3. 自然に親しみながら、外で元気よく遊び、いろいろな経験を通し想像力、発想力の豊かな力を養うよう保育を行っています。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年08月11日（契約日）～ 2022年03月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（年度）

#### ⑥総評

##### 【アーモ保育園の概要】

●保育室アーモは、JR京浜東北・根岸線「港南台駅」から徒歩2分の至近距離に位置し、大型商業施設や商店、等が駅前に集結し、通勤、買い物に便利であり、保護者にとっても良い立地条件にあります。保育室アーモは、平成7年に横浜保育室からスタートし、法改正による小規模保育を行う保育園として、令和2年4月に小規模保育事業B型に認可を受け、令和3年1月より小規模保育事業A型とし、現在に至っています。

●園舎はマンションの2階の2世帯部分を保育室と調理室とし、0歳児から2歳児を預かっています。同マンションの3階には事務室、ネット環境の整った研修室兼、保護者との相談室も備えています。保育室は、日当たりも良好で、明るい環境の中で保育が行われています。

●保育室アーモでは、保護者が準備する物を極力負担軽減できるよう、保護者へ配慮しています。その一環として、身近な素材を用いた遊びが多いことも特色です。保育目標に沿い、子どもが好きな遊びを十分に楽しみ、自然に親しみながら、色々な経験を通して発想力の豊かな力を養うよう保育を行っています。

##### ◇特に評価の高い点

##### 1. 【経験値の高い職員によるアットホームな保育】

●保育室アーモは、職員が子どもたちを自分の子どものように温かく見守り、アットホームな雰囲気を大切にしています。職員の平均在職年数20年という定着の良さは、他で類を見ない大きな利点であり、子どもや保護者に多大な安心感を与えています。乳児保育を専門に長年のノウハウを蓄積し、乳児の特性、子ども一人ひとりを熟知し、保育も醸成されています。また、保育においては、職員間で阿吽の呼吸で連携が図られていることも強みです。子どもの発達で大切なのは、人との関わりであることとして大切に捉え、丁寧に子どもたちに接しています。保育室アーモでは、愛情豊かで知識と経験に長けた職員による保育や世話等を通して、子ども一人ひとりの心身の発達を援助しています。

##### 2. 【積極的な保育活動】

●天気の良い日は毎日公園に出かけ、四季を感じながら秋にはドングリや落ち葉拾いをして自然に触れ、夏はベランダや、マンションの駐車場にプールを設置して水遊びを楽しみ、また、駅近の環境を生かし、子どもが興味を示す電車やバスを見て楽しむ等、様々な工夫をしながら子どもの想像力・表現力を育てています。また、保育室アーモでは、

家庭で育てるのと同じように、子どもたちに色々な体験をさせてあげたいという思いを持ち、電車に乗って、プラネタリウムの見学や、クリスマスツリーを見に出かける等、活動的に行事を行っています。現在、新型コロナウイルス禍（以下、コロナ禍）により行事も制限されていますが、コロナ禍以前は、横浜市金沢自然動物園への親子遠足や、クリスマス会、体育館を借りて運動会を実施していました。卒園式は横浜市栄区の本郷台駅前にある「あーすぷらざ」で行い、3歳から他園へ進級する子どもたちを温かく見送り、これまでの保育室から環境が変わることを、自覚と自立を支援すべく卒園式を通して伝えています。親の目線で保育を行っている温かさが活動から汲み取れます。

### 3. 【食・食器へのこだわり】

●保育室アーモの食事は、園内に調理室を設け、自園で献立・調理を行い、子ども一人ひとりを考慮して食事を提供しています。食材、調味料はできるだけ無農薬、産直商品を選択し、専門の食材配達業者を活用しています。食器にもこだわり、手に温もりを感じられる強化漆器を使用しています。栄養士は毎日、子どもたちの喫食状況を確認し、献立・調理の工夫に役立て、保育士の意見も取り入れながら、子どもが食べやすく、安心・安全で美味しい食事が提供できるよう日々工夫に努めています。また、季節の行事食にも力を入れ、旬の食材を取り入れ、子どもの栄養を考えつつ、楽しみとなるような献立を作成しています。

◇改善を求められる点

#### 1. 【さらなる保育の質の向上に向けた取り組みについて】

●保育室アーモは、常勤職員の平均在職年数20年という経験値の高い職員で保育に当たり、保護者からも頼りにされ、信頼関係を構築しています。培われたノウハウによる安心ある保育の良い面は強みとしつつ、さらに、キャリアアップの仕組み、評価制度の整備に着手され、年度当初・年度末に職員との定期的な個別面談を実施し、個別目標の設定及び、目標に対する進捗状況を話し合い、評価制度と報酬の関係を明確にしていけると尚良いでしょう。また、研修について、スーパービジョンの定期的な実施や、職員が必要とされる研修及び、様々な研修を受講し、視野を広げ新たな取り組み等が取り入れられるよう、全体的な底上げ及び、体質改善への道筋を立て、取り組んでいかれることを期待いたします。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： 保育室アーモ

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

今回、初めて第三者評価を受審しました。質問の意味や言葉が難しく分かりづらい部分も多くあり、戸惑うこともたくさんありましたが、全職員で話し合う機会を作り、様々な視点から振り返り、見直す良い機会となりました。

今回の受審で、今後も継続する点、検討する点、新たな気づきや課題がたくさん得られ、とても勉強になり、有意義な時間でした。R-CORPORATIONの方々にはたくさんのアドバイスをいただきありがとうございました。

評価結果が全てと受け取るのではなく、良い点は励みにしながら維持し、改善点は職員皆でしっかり考え見直しながら、これからも日々全体で取り組んでいきたいと思っております。

<評価後取り組んだ事として>

1. マニュアルの作成
2. 保護者にSIDSに関する情報が不十分だったが、重要事項に載せるようにした
3. 研修に積極的に参加し、スキルアップを目指す

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり